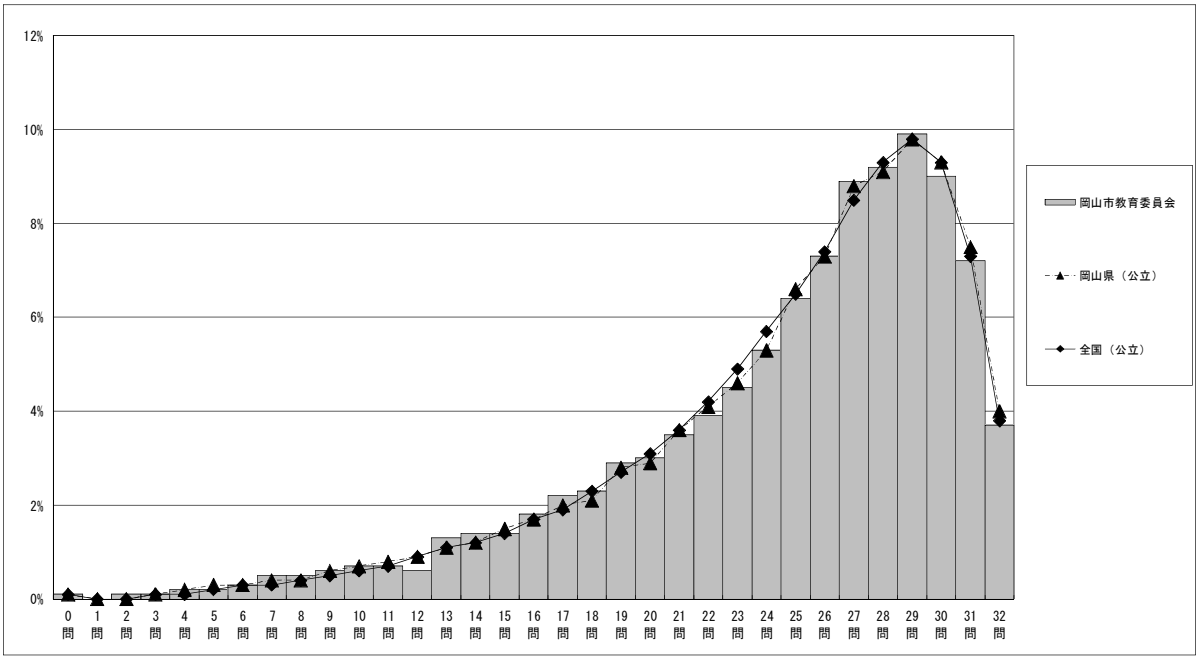
調査結果概況　［国語Ａ：主として知識］

岡山市教育委員会－生徒

・以下の集計値／グラフは，４月１８日に実施した調査の結果を，生徒を対象として集計した値である。
※参考値として，在籍生徒数，調査対象生徒数，当日実施生徒数，後日実施生徒数，実施生徒総数を示す。
※在籍生徒数及び調査対象生徒数は，学校から回答のあった生徒の人数を集計した値。
※当日実施生徒数は，４月１８日に実施した調査（国語Ａ）の解答用紙を提出した生徒数。
※後日実施生徒数は，４月１９日以降５月２日までに実施した調査（国語Ａ）の解答用紙を提出した生徒数。
※実施生徒総数は，当日実施生徒数と後日実施生徒数を合計した値。

	生徒数	平均正答数	平均正答率（%）	中央値	標準偏差
岡山市教育委員会	5,759	24.6 / 32	77	26.0	5.9
岡山県（公立）	16,222	24.7 / 32	77	26.0	5.8
全国（公立）	982,511	24.8 / 32	77.4	26.0	5.7

正答数分布グラフ（横軸：正答数，縦軸：割合）



正答数集計値（左：生徒数　右：割合(%)）		
０問	6	0.1
１問	2	0.0
２問	4	0.1
３問	6	0.1
４問	10	0.2
５問	12	0.2
６問	20	0.3
７問	28	0.5
８問	26	0.5
９問	36	0.6
１０問	42	0.7
１１問	43	0.7
１２問	34	0.6
１３問	75	1.3
１４問	82	1.4
１５問	78	1.4
１６問	104	1.8
１７問	126	2.2
１８問	134	2.3
１９問	168	2.9
２０問	175	3.0
２１問	203	3.5
２２問	224	3.9
２３問	262	4.5
２４問	306	5.3
２５問	370	6.4
２６問	419	7.3
２７問	515	8.9
２８問	527	9.2
２９問	571	9.9
３０問	521	9.0
３１問	415	7.2
３２問	215	3.7

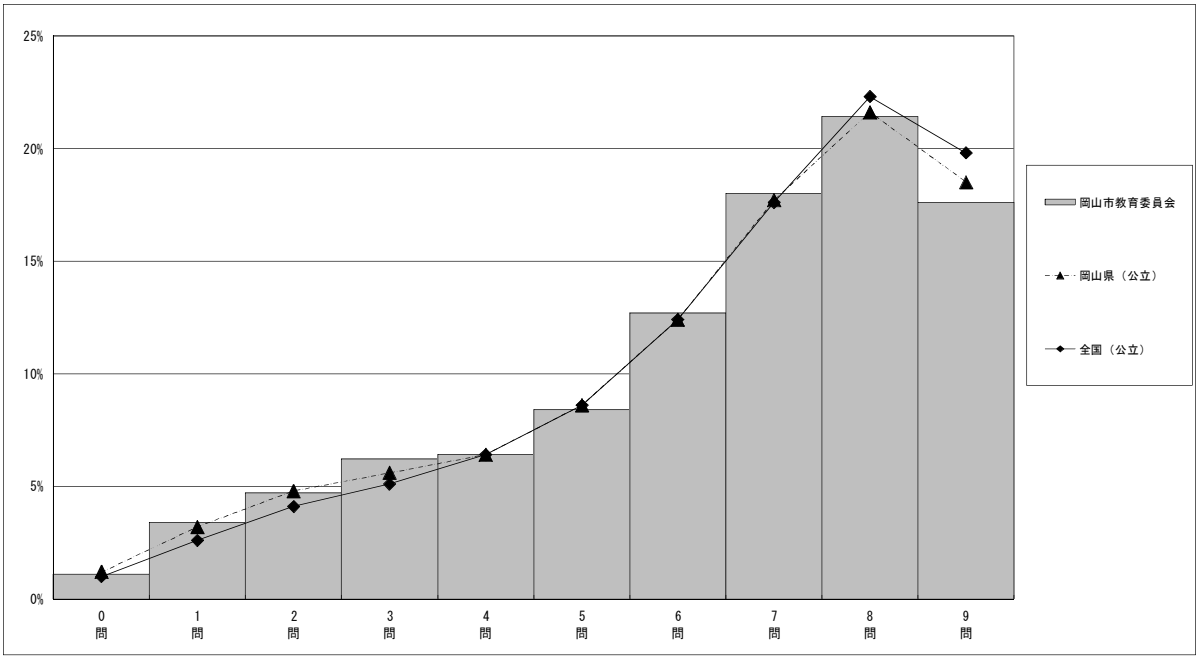
調査結果概況　［国語Ｂ：主として活用］

岡山市教育委員会－生徒

・以下の集計値／グラフは，４月１８日に実施した調査の結果を，生徒を対象として集計した値である。
※参考値として，在籍生徒数，調査対象生徒数，当日実施生徒数，後日実施生徒数，実施生徒総数を示す。
※在籍生徒数及び調査対象生徒数は，学校から回答のあった生徒の人数を集計した値。
※当日実施生徒数は，４月１８日に実施した調査（国語Ｂ）の解答用紙を提出した生徒数。
※後日実施生徒数は，４月１９日以降５月２日までに実施した調査（国語Ｂ）の解答用紙を提出した生徒数。
※実施生徒総数は，当日実施生徒数と後日実施生徒数を合計した値。

	生徒数	平均正答数	平均正答率（%）	中央値	標準偏差
岡山市教育委員会	5,756	6.3 / 9	70	7.0	2.3
岡山県（公立）	16,219	6.4 / 9	71	7.0	2.3
全国（公立）	982,619	6.5 / 9	72.2	7.0	2.3

正答数分布グラフ（横軸：正答数，縦軸：割合）



正答数集計値（左：生徒数　右：割合(%)）		
０問	66	1.1
１問	195	3.4
２問	269	4.7
３問	357	6.2
４問	371	6.4
５問	484	8.4
６問	730	12.7
７問	1,036	18.0
８問	1,233	21.4
９問	1,015	17.6

問題別調査結果　［国語Ａ：主として知識］

岡山市教育委員会ー生徒

・以下の集計値／グラフは，４月１８日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象生徒数	岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
	5,759	16,222	982,511

分類	区分	対象問題数（問）	平均正答率（%） 岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
全体		32	77	77	77.4
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	4	74.6	74.9	75.4
	書くこと	4	84.3	85.0	85.7
	読むこと	6	72.8	73.4	73.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	18	77.2	77.5	77.2
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0			
	話す・聞く能力	4	74.6	74.9	75.4
	書く能力	4	84.3	85.0	85.7
	読む能力	6	72.8	73.4	73.8
	言語についての知識・理解・技能	18	77.2	77.5	77.2
問題形式	選択式	22	77.6	78.3	78.5
	短答式	10	75.4	75.3	75.1
	記述式	0			

【全国学力・学習状況調査の偏差値）】
（国語・A問題：主として「知識」に関する問題）
平成28年度　48　→　平成29年　49
※岡山市教育振興基本計画における施策の成果指標
（平成32年度目標値50以上）

	H29 岡山市（全国）	H28 岡山市（全国）
【生徒質問紙から】		
○国語の勉強は好きだ	60(60.5)	61.8(59.8)
○国語の授業の内容はよく分かる	71.9(74.9)	72.7(74.1)
○国語の授業で学習したことは，将来，社会に出たときに役に立つ	82.3(83.3)	84.4(84.6)

問題別集計結果

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため，それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は，実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等 話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	評価の観点 国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	問題形式 選択式	短答式	記述式	正答率（%） 貴教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）	無解答率（%） 貴教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
1	画面に示された字幕についての説明として適切なものを選択する	話し言葉と書き言葉との違いを理解する				2(1)イ(ｱ)					○	○			79.5	80.3	81.4	0.2	0.1	0.1
2一	スピーチをより分かりやすくするためにイラストを提示する箇所として適切なものを選択する	目的に応じて資料を効果的に活用して話す	2ウ					○				○			87.0	88.0	87.8	0.2	0.1	0.1
2二	スピーチの構成を説明したものとして適切なものを選択する	事実と考えとの関係に注意し，構成を工夫して話す	1イ					○				○			78.3	79.2	79.6	0.4	0.3	0.3
3一	それまでがんばってきた様子が読み手により伝わるように書き直す	書いた文章を読み返し，語句の使い方を工夫して書く		2エ					○				○		83.2	84.7	86.0	3.7	3.5	3.3
3二	一文を書き加える際に参考にした助言として適切なものを選択する	書いた文章についての助言を基に，自分の表現を見直す		2オ					○			○			83.7	84.5	84.3	0.3	0.2	0.2
4一	見出しの内容に対するまとめとして適切なものを選択する	文章の要旨を捉える			1イ					○		○			79.9	80.4	81.0	0.3	0.2	0.2
4二	文章について説明したものとして適切なものを選択する	文章の構成や展開，表現の特徴について自分の考えをもつ			1エ					○		○			72.2	72.0	72.9	0.4	0.3	0.3
5一	〈立候補者から〉の欄の書き方を説明したものとして適切なものを選択する	文章の構成を工夫して分かりやすく書く		2イ					○			○			78.7	78.8	79.8	0.3	0.2	0.2
5二	〈推薦者から〉の欄に書き加える具体例に使う情報として適切なものを選択する	目的や意図に応じて材料を集め，自分の考えをまとめる		1ア					○			○			91.4	91.8	92.7	0.3	0.2	0.2
6一	登場する人物を整理したものに当てはまる人物の組合せとして適切なものを選択する	場面の展開や登場人物の描写に注意して読み，内容を理解する			1ウ					○		○			73.2	74.6	74.8	0.7	0.5	0.5
6二	「どれもこれも仁王を蔵しているのはなかった」の意味として適切なものを選択する				1ウ					○		○			58.9	59.6	60.1	0.6	0.5	0.5
7一	先生から必要な情報をもらうために適した発言に直す	相手に分かりやすいように語句を選択して話す	1ウ					○					○		52.7	53.1	54.0	5.4	5.4	5.1
7二	結論にたどり着いた理由として適切なものを選択する	話すための材料を人との交流を通して集める	1ア					○				○			80.4	79.4	80.4	0.7	0.5	0.4
8一	詩について説明したものとして適切なものを選択する	文章の表現の仕方について自分の考えをもつ			2ウ					○		○			82.3	82.0	81.9	1.0	0.7	0.6
8二	二人の交流の様子について説明したものとして適切なものを選択する	文章に表れているものの見方や考え方について，交流を通して自分の考えを広くする			1オ					○		○			70.6	71.7	72.3	1.1	0.8	0.8

問題別調査結果　［国語Ａ：主として知識］

岡山市教育委員会ー生徒

・以下の集計値／グラフは，４月１８日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象生徒数	岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
	5,759	16,222	982,511

【全国学力・学習状況調査の偏差値】
（国語・A問題：主として「知識」に関する問題）
平成28年度　48　→　平成29年　49
※岡山市教育振興基本計画における施策の成果指標
（平成32年度目標値50以上）

分類	区分	対象問題数（問）	平均正答率（%） 岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
全体		32	77	77	77.4
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	4	74.6	74.9	75.4
	書くこと	4	84.3	85.0	85.7
	読むこと	6	72.8	73.4	73.8
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	18	77.2	77.5	77.2
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	0			
	話す・聞く能力	4	74.6	74.9	75.4
	書く能力	4	84.3	85.0	85.7
	読む能力	6	72.8	73.4	73.8
	言語についての知識・理解・技能	18	77.2	77.5	77.2
問題形式	選択式	22	77.6	78.3	78.5
	短答式	10	75.4	75.3	75.1
	記述式	0			

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため，それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は，実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等 話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	評価の観点 国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	問題形式 選択式	短答式	記述式	正答率（%） 貴教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）	無解答率（%） 貴教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
９－１	漢字を書く（組織のキボを大きくする）	文脈に即して漢字を正しく書く				２(1)ウ(イ)					○		○		67.8	67.1	62.8	12.3	13.4	15.8
９－２	漢字を書く（雨で運動会がエンキになる）					２(1)ウ(イ)					○		○		64.8	63.5	62.3	13.4	13.9	13.5
９－３	漢字を書く（店をイトナむ）					２(1)ウ(イ)					○		○		83.8	84.6	85.4	8.7	8.5	8.3
９二１	漢字を読む（覚悟を決める）	文脈に即して漢字を正しく読む				２(1)ウ(ア)					○		○		98.3	98.5	98.7	1.3	1.1	0.9
９二２	漢字を読む（鮮やかな色合い）					２(1)ウ(ア)					○		○		94.7	94.6	94.5	1.1	0.9	0.8
９二３	漢字を読む（水が垂れる）					２(1)ウ(ア)					○		○		95.7	95.0	94.3	1.3	1.2	1.1
９三ア	適切な語句を選択する（えりを正して話を聞く）	語句の意味を理解し，文脈の中で適切に使う				１(1)イ(ウ)					○	○			80.9	79.9	76.9	1.0	0.8	0.7
９三イ	適切な語句を選択する（よい結果を早く出したいときは，急がば回れといわれるように，かえって慎重に議論を進めるべきだ）					１(1)イ(ウ)					○	○			65.0	66.7	61.4	1.1	0.8	0.7
９三ウ	適切な敬語を選択する（先生もこの書店をよくご利用になるのですね）					２(1)イ(ア)					○	○			85.4	85.7	85.7	1.0	0.7	0.7
９三エ	適切な語句を選択する（私は映画が大好きです。ただし，映画なら何でも見るわけではありません）					１(1)イ(エ)					○	○			94.8	95.3	95.5	0.9	0.6	0.6
９三オ	適切な語句を選択する（チームの勝利を確信する）					２(1)イ(イ)					○	○			93.6	94.2	94.2	1.1	0.7	0.6
９四	言い直した意図として適切なものを選択する	助詞の働きについて理解する				２(1)イ(エ)					○	○			90.8	91.0	91.6	1.1	0.9	0.7
９五	話合いの記録として適切な言葉を考える	事象や行為などを表す多様な語句について理解する				１(1)イ(ウ)					○		○		33.4	33.8	35.8	13.8	14.0	13.1
９六１	楷書と比較したときの行書の説明として適切なものを選択する	楷書と行書との違いを理解する				１(2)イ					○	○			46.7	46.5	49.6	1.4	1.2	1.0
９六２	行書で書かれた「和」の特徴の組合せとして適切なものを選択する	行書の特徴を理解する				１(2)イ					○	○			61.7	64.0	63.7	1.5	1.3	1.1
９七１	「徒然草」の中の語句の訳を抜き出す（あやしう）	古文と現代語訳とを対応させて内容を捉える				２(1)ア(イ)					○		○		79.2	78.3	77.2	4.2	4.0	3.9
９七２	「徒然草」の作品の種類として適切なものを選択する	古典には様々な種類の作品があることを知る				１(1)ア(イ)					○	○			73.3	76.0	78.5	1.7	1.4	1.3

問題別調査結果　［国語Ｂ：主として活用］

岡山市教育委員会ー生徒

・以下の集計値／グラフは，４月１８日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象生徒数	岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
	5,756	16,219	982,619

【全国学力・学習状況調査の偏差値）】
（国語・B問題：主として「活用」に関する問題）
平成28年度　48　→　平成29年　49
※岡山市教育振興基本計画における施策の成果指標
（平成32年度目標値50以上）

分類	区分	対象問題数（問）	平均正答率（%） 岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
全体		9	70	71	72.2
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	71.2	71.8	72.4
	書くこと	4	57.8	58.5	60.8
	読むこと	4	69.9	70.4	72.1
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	1	36.7	37.5	41.4
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	3	52.8	53.5	55.9
	話す・聞く能力	3	71.2	71.8	72.4
	書く能力	4	57.8	58.5	60.8
	読む能力	4	69.9	70.4	72.1
	言語についての知識・理解・技能	1	36.7	37.5	41.4
問題形式	選択式	5	77.8	78.2	79.6
	短答式	1	83.7	84.2	84.1
	記述式	3	52.8	53.5	55.9

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため，それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は，実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域等 話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	評価の観点 国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	問題形式 選択式	短答式	記述式	正答率（%） 岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）	無解答率（%） 岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
１一	本の紹介カードに書かれている登場人物の様子が具体的に表現されている箇所として適切なものを選択する	登場人物の言動の意味を考え，内容を理解する			２イ					○		○			82.7	82.7	84.1	0.2	0.2	0.1
１二	地の文にある言葉を発した人物を文章の中から抜き出す	場面の展開や登場人物などの描写に注意して読み，内容を理解する			１ウ					○			○		83.7	84.2	84.1	6.2	6.2	5.3
１三	比喩を用いた表現に着目し，感じたことや考えたことを書く	表現の仕方について捉え，自分の考えを書く		１ウ	１エ	１(1)イ(オ)	○		○	○	○			○	36.7	37.5	41.4	19.6	17.8	14.3
２一	スピーチの中で実演を行った意図として適切なものを選択する	目的に応じて資料を効果的に活用して話す	２ウ					○				○			84.5	84.6	85.4	0.5	0.4	0.2
２二	聞き手が話し手に伝えようとしていることとして適切なものを選択する	話の論理的な構成や展開などに注意して聞く	２エ					○				○			72.5	73.4	74.2	0.5	0.5	0.3
２三	スピーチの内容を聞き手からの意見に基づいて直す	相手の反応を踏まえながら，事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように工夫して話す	１イ	２ウ			○	○	○					○	56.7	57.4	57.6	8.4	7.4	5.8
３一	下書きについての説明として適切なものを選択する	集めた材料を整理して文章を構成する		１イ					○			○			72.8	73.5	75.3	0.6	0.5	0.3
３二	太宰治と他の作家との関係を書き直したものとして適切なものを選択する	目的に応じて必要な情報を読み取る			１カ					○		○			76.7	77.0	78.7	0.7	0.6	0.5
３三	アンケートをとる対象と質問内容，その質問についての回答を基にした内容を載せることで興味をもってもらえると考えた理由を書く	必要な情報を集めるための見通しをもつ		１ア			○		○					○	65.1	65.7	68.8	10.9	10.1	7.4

【調査結果から】

◆「話すこと・聞くこと」に関する設問については，「相手に分かりやすいように語句を選択して話すこと」に課題があり，５０％程度の正答率である。インタビュー，質問等を通して情報を集める際には，自分の考えが相手に分かりやすく伝わるように語句を選んで話すことが大切であるため，必要に応じて分かりやすい語句を用いて言い換えたり，複数の尋ね方を試してどれが最も分かりやすいかを検討したりする学習活動が大切である。

◆「読むこと」，「書くこと」に関する「比喩を用いた表現の一文を抜き出し，自分の考えを書く」設問については，「表現の仕方について捉え，自分の考えを書くこと」に課題があり，４０％程度の正答率である。文学的な文章を読んで，感じたことを書く際は，その考えの根拠を明確にして書くことが大切である。そのため，まず，着目した表現が「誰の（何の）」，「どのような」様子なのかを明らかにする必要がある。その際，これまでに学習した比喩等の表現技法についての知識を活用するように指導することが重要である。

◆「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」に関する設問については，「古文と現代語訳とを対応させて内容を捉えること」の正答率は全国平均を超えている。一方，「古典に様々な種類の作品があること」については課題があり，全国の正答率との差は，５．２ポイント下回っている。古典の学習には，和歌，俳諧，物語，随筆，漢文，漢詩など様々な種類があることを指導するとともに，小学校から親しんできた様々な古典と結び付けて指導することが大切である。

◆「言語についての知識・理解・技能」に関する設問において，「漢字を書く」，「語句の意味を理解し，文脈の中で適切に使うこと」については，概ね正答率が全国平均を上回っているが，引き続き，字体，字形，音訓，意味や用法などの知識を得た後に，実際に書く活動を通して，漢字を正しく用いることができるよう指導することが大切である。

調査結果概況　［数学Ａ：主として知識］

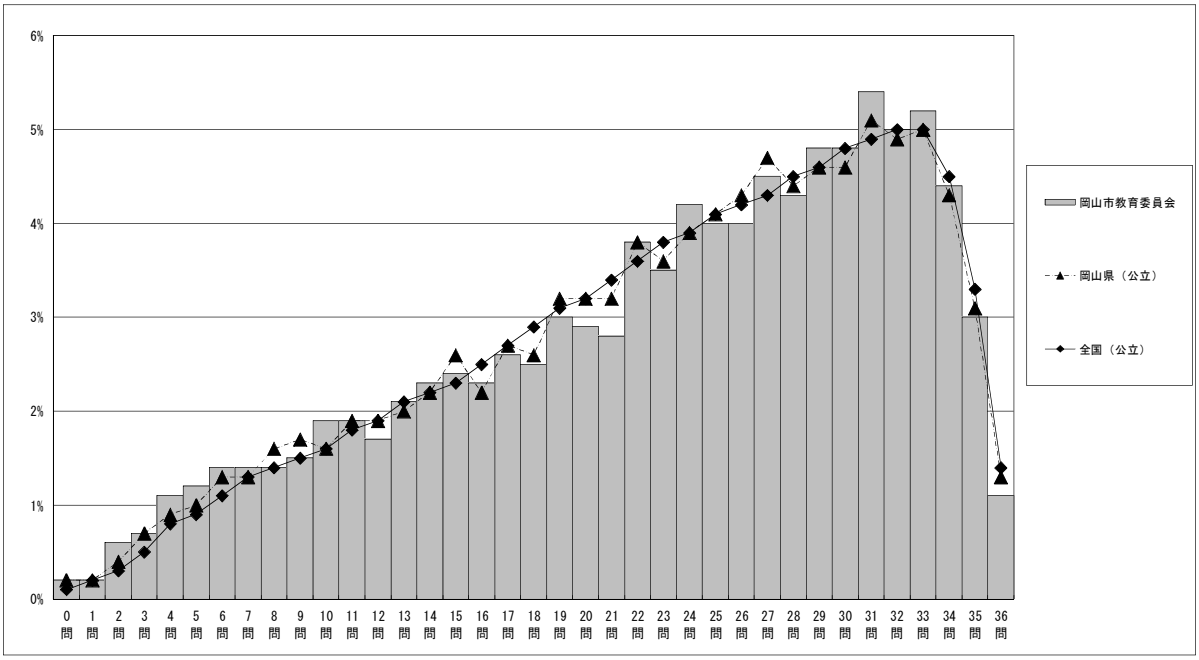
岡山市教育委員会－生徒

・以下の集計値／グラフは，４月１８日に実施した調査の結果を，生徒を対象として集計した値である。
※参考値として，在籍生徒数，調査対象生徒数，当日実施生徒数，後日実施生徒数，実施生徒総数を示す。
※在籍生徒数及び調査対象生徒数は，学校から回答のあった生徒の人数を集計した値。
※当日実施生徒数は，４月１８日に実施した調査（数学Ａ）の解答用紙を提出した生徒数。
※後日実施生徒数は，４月１９日以降５月２日までに実施した調査（数学Ａ）の解答用紙を提出した生徒数。
※実施生徒総数は，当日実施生徒数と後日実施生徒数を合計した値。

	生徒数	平均正答数	平均正答率（%）	中央値	標準偏差
岡山市教育委員会	5,759	23.0 / 36	64	25.0	8.7
岡山県（公立）	16,226	23.1 / 36	64	25.0	8.6
全国（公立）	982,811	23.3 / 36	64.6	25.0	8.5

在籍生徒数	調査対象生徒数	当日実施生徒数	後日実施生徒数	実施生徒総数
6,057	5,987	5,759	4	5,763
17,145	16,917	16,226	24	16,250
1,053,140	1,038,408	982,811	7,756	990,567

正答数分布グラフ（横軸：正答数，縦軸：割合）



正答数集計値（左：生徒数　右：割合(%)）		
０問	13	0.2
１問	10	0.2
２問	34	0.6
３問	42	0.7
４問	61	1.1
５問	67	1.2
６問	79	1.4
７問	83	1.4
８問	81	1.4
９問	87	1.5
１０問	108	1.9
１１問	108	1.9
１２問	98	1.7
１３問	122	2.1
１４問	132	2.3
１５問	136	2.4
１６問	134	2.3
１７問	150	2.6
１８問	146	2.5
１９問	172	3.0
２０問	167	2.9
２１問	162	2.8
２２問	218	3.8
２３問	201	3.5
２４問	243	4.2
２５問	233	4.0
２６問	231	4.0
２７問	262	4.5
２８問	248	4.3
２９問	276	4.8
３０問	274	4.8
３１問	309	5.4
３２問	288	5.0
３３問	299	5.2
３４問	251	4.4
３５問	170	3.0
３６問	64	1.1

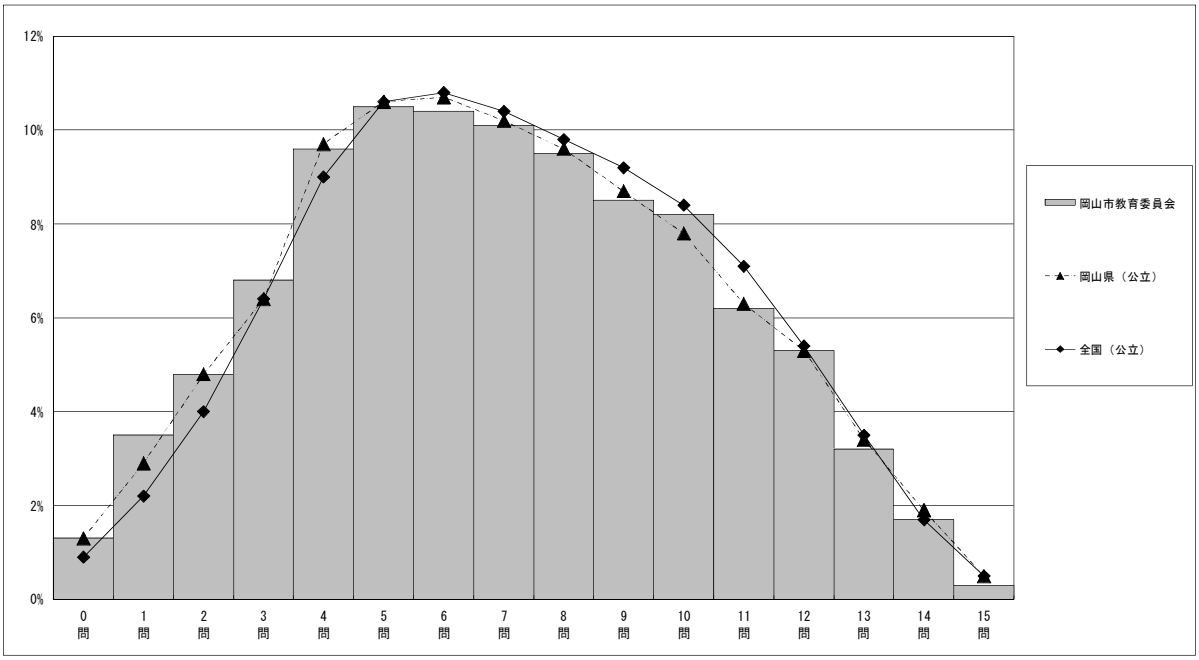
調査結果概況　［数学Ｂ：主として活用］

岡山市教育委員会－生徒

・以下の集計値／グラフは，４月１８日に実施した調査の結果を，生徒を対象として集計した値である。
※参考値として，在籍生徒数，調査対象生徒数，当日実施生徒数，後日実施生徒数，実施生徒総数を示す。
※在籍生徒数及び調査対象生徒数は，学校から回答のあった生徒の人数を集計した値。
※当日実施生徒数は，４月１８日に実施した調査（数学Ｂ）の解答用紙を提出した生徒数。
※後日実施生徒数は，４月１９日以降５月２日までに実施した調査（数学Ｂ）の解答用紙を提出した生徒数。
※実施生徒総数は，当日実施生徒数と後日実施生徒数を合計した値。

	生徒数	平均正答数	平均正答率（%）	中央値	標準偏差
岡山市教育委員会	5,758	6.9 / 15	46	7.0	3.4
岡山県（公立）	16,219	7.0 / 15	47	7.0	3.4
全国（公立）	982,786	7.2 / 15	48.1	7.0	3.3

正答数分布グラフ（横軸：正答数，縦軸：割合）



正答数集計値（左：生徒数　右：割合(%)）		
０問	73	1.3
１問	201	3.5
２問	278	4.8
３問	393	6.8
４問	552	9.6
５問	604	10.5
６問	599	10.4
７問	584	10.1
８問	549	9.5
９問	488	8.5
１０問	474	8.2
１１問	355	6.2
１２問	305	5.3
１３問	185	3.2
１４問	100	1.7
１５問	18	0.3

問題別調査結果　［数学Ａ：主として知識］

岡山市教育委員会ー生徒

・以下の集計値／グラフは，４月１８日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象生徒数	岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
	5,759	16,226	982,811

分類	区分	対象問題数（問）	平均正答率(%) 岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
全体		36	64	64	64.6
学習指導要領の領域	数と式	12	69.7	69.9	70.4
	図形	12	65.5	65.5	66.0
	関数	8	56.1	56.7	57.4
	資料の活用	4	56.3	56.8	57.6
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0			
	数学的な見方や考え方	0			
	数学的な技能	20	67.6	67.8	68.2
	数量や図形などについての知識・理解	16	59.0	59.3	60.2
問題形式	選択式	13	65.2	65.7	66.8
	短答式	23	63.0	63.1	63.4
	記述式	0			

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため，それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は，実際の問題数とは一致しない場合がある。

【全国学力・学習状況調査の偏差値）】
（数学・A問題：主として「知識」に関する問題）
平成28年度　49　→　平成29年　49
※岡山市教育振興基本計画における施策の成果指標
（平成32年度目標値50以上）

【生徒質問紙から】	H29 岡山市(全国)	H28 岡山市(全国)
○数学の勉強は好きだ	50.6(55.4)	55.0(56.0)
○数学の授業の内容はよく分かる	62.7(69.4)	65.5(69.4)
○数学の授業で学習したことは，将来，社会に出たときに役に立つ	72.9(72.4)	72.1(71.5)

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域 数と式	図形	関数	資料の活用	評価の観点 数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	問題形式 選択式	短答式	記述式	正答率(%) 岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）	無解答率(%) 岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
１（１）	$\frac{5}{9}\times\frac{2}{3}$ を計算する	分数の乗法の計算ができる	小６（１）イ						○*			○		86.3	87.8	87.1	1.5	1.5	1.3
１（２）	a と b が負の数のときに四則計算の結果が負の数になるものを選ぶ	２つの負の数の和は負の数になることを理解している	１（１）イ							○	○			67.9	67.5	69.3	0.4	0.2	0.2
１（３）	10－６÷（－２）を計算する	加減乗除を含む正の数と負の数の計算において，計算のきまりにしたがって計算できる	１（１）ウ						○			○		76.8	76.2	75.6	1.6	1.5	1.1
１（４）	３月25日を基準にして３月23日を負の数で表す	実生活の場面において，ある数量が正の数と負の数で表されることを理解している	１（１）ア，エ							○		○		87.7	89.2	89.4	3.0	3.0	2.8
２（１）	５mの重さが a gの針金の１mの重さを，a を用いた式で表す	数量の関係を文字式で表すことができる	１（２）エ						○			○		54.7	54.8	56.3	7.4	7.8	8.1
２（２）	$100-20a=b$ の式が表される場面を選ぶ	与えられた文字式の意味を，具体的な事象の中で読み取ることができる	１（２）エ						○		○			75.1	75.2	75.4	0.4	0.4	0.3
２（３）	$(2x+5y)-(6x-3y)$ を計算する	整式の加法と減法の計算ができる	２（１）ア						○			○		78.2	77.8	78.5	2.5	2.4	1.7
２（４）	等式 $x+4y=1$ を y について解く	等式を目的に応じて変形することができる	２（１）ウ						○			○		54.4	54.9	56.1	9.6	9.2	8.8
３（１）	一元一次方程式 $4x=7x+15$ を解く	簡単な一元一次方程式を解くことができる	１（３）ウ						○			○		81.5	82.0	82.7	7.5	7.3	6.4
３（２）	数量の関係を一元一次方程式で表す	具体的な場面で，一元一次方程式をつくることができる	１（３）ウ						○			○		54.1	53.4	52.8	17.3	17.6	16.6
３（３）	$x+y=2$ の解の意味について選ぶ	二元一次方程式の解の意味を理解している	２（２）ア							○	○			56.5	57.3	59.6	1.3	1.0	1.0
３（４）	連立二元一次方程式 $\begin{cases} x+y=5 \\ \frac{x}{6}+\frac{y}{3}=1 \end{cases}$ を解く	簡単な連立二元一次方程式を解くことができる	２（２）ウ						○			○		63.8	62.5	62.2	14.4	15.2	14.9
４（１）	角の二等分線の作図の根拠となる対称な図形を選ぶ	角の二等分線の作図が図形の対称性を基に行われていることを理解している		１（１）ア						○	○			66.2	68.8	67.4	1.1	1.0	1.0
４（２）	△ＡＢＣを，点Ａから点Ｐに移すように平行移動した図形をかく	平行移動した図形をかくことができる		１（１）イ					○			○		88.5	89.7	90.6	3.4	2.9	2.5
４（３）	半径が５cm，中心角が120°の扇形の弧の長さを求める	扇形の弧の長さを求めることができる		１（２）ウ					○			○		36.7	32.6	30.7	17.8	18.8	19.7
５（１）	直方体において，与えられた辺に平行な面を書く	空間における直線と平面の平行について理解している		１（２）ア						○		○		67.3	66.9	67.0	4.0	3.5	2.9
５（２）	１回転させると円錐ができる平面図形として正しいものを選ぶ	円錐が回転体としてどのように構成されているかを理解している		１（２）イ						○	○			89.6	90.2	90.1	0.6	0.5	0.4
５（３）	立方体の見取図を読み取り，２つの線分の長さの関係について，正しい記述を選ぶ	見取図に表された立方体の面上の線分の長さの関係を読み取ることができる		１（２）イ					○		○			78.3	78.7	80.2	0.6	0.6	0.6

問題別調査結果　［数学Ａ：主として知識］

岡山市教育委員会ー生徒

・以下の集計値／グラフは，４月１８日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象生徒数	岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
	5,759	16,226	982,811

【全国学力・学習状況調査の偏差値）】
（数学・A問題：主として「知識」に関する問題）
平成28年度　49　→　平成29年　49
※岡山市教育振興基本計画における施策の成果指標
（平成32年度目標値50以上）

分類	区分	対象問題数（問）	平均正答率（%） 岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
全体		36	64	64	64.6
学習指導要領の領域	数と式	12	69.7	69.9	70.4
	図形	12	65.5	65.5	66.0
	関数	8	56.1	56.7	57.4
	資料の活用	4	56.3	56.8	57.6
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0			
	数学的な見方や考え方	0			
	数学的な技能	20	67.6	67.8	68.2
	数量や図形などについての知識・理解	16	59.0	59.3	60.2
問題形式	選択式	13	65.2	65.7	66.8
	短答式	23	63.0	63.1	63.4
	記述式	0			

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため，それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は，実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域 数と式	図形	関数	資料の活用	評価の観点 数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	問題形式 選択式	短答式	記述式	正答率（%） 岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）	無解答率（%） 岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
５（４）	円柱の体積を求める	円柱の体積を求めることができる		１（２）ウ					○			○		48.9	47.6	51.8	11.4	11.0	9.7
６（１）	錯角の位置にある角について正しい記述を選ぶ	錯角の意味を理解している		２（１）ア						○	○			43.3	41.6	43.1	0.6	0.6	0.6
６（２）	n角形の１つの頂点からひいた対角線によって分けられる三角形の数を選ぶ	多角形の内角の和の求め方を理解している		２（１）イ						○	○			66.4	68.5	69.4	1.0	0.9	0.9
７（１）	証明で用いられている三角形の合同条件を書く	証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している		２（２）ア						○		○		77.3	77.6	78.6	5.5	5.6	4.9
７（２）	与えられた方法で作図された四角形が，いつでも平行四辺形になることの根拠となる事柄を選ぶ	作図の手順を読み，根拠として用いられている平行四辺形になるための条件を理解している		２（２）ウ						○	○			50.3	48.9	49.1	0.9	0.9	0.9
８	事柄「∠ＡＢＤ＝∠ＣＢＤ，∠ＡＤＢ＝∠ＣＤＢならば，ＡＢ＝ＣＢである。」の仮定をすべて書く	命題の仮定と結論を区別し，与えられた命題の仮定を読み取ることができる		２（２）イ					○			○		73.5	75.4	74.3	12.0	11.1	10.1
９	長方形の縦の長さと面積の関係を，「…は…の関数である」という形で表現する	関数の意味を理解している			１（１）ア					○		○		16.4	17.4	20.6	22.5	22.4	20.6
１０（１）	比例 $y=4x$ について，x の値が３のときの y の値を求める	与えられた比例の式について，xの値に対応するyの値を求めることができる			１（１）エ				○			○		83.0	82.9	84.6	8.4	8.5	7.3
１０（２）	比例のグラフから式を求める	与えられた比例のグラフから，xとyの関係を$y=ax$の式で表すことができる			１（１）エ				○			○		58.4	58.6	57.1	10.6	10.6	9.6
１０（３）	反比例の表から比例定数を求める	与えられた反比例の表において，比例定数の意味を理解している			１（１）イ					○		○		38.4	37.0	34.4	21.0	20.6	20.8
１１（１）	一次関数のグラフの傾きと切片の値を基に，式で表すことができる	一次関数のグラフの傾きと切片の値を基に，xとyの関係を$y=ax+b$ の式で表すことができる			２（１）イ				○			○		74.3	75.6	75.9	11.3	10.8	10.1
１１（２）	変化の割合が２である一次関数の関係を表した表を選ぶ	与えられた一次関数の表において，変化の割合の意味を理解している			２（１）イ					○	○			50.7	51.6	56.0	2.1	1.8	1.7
１２	線香が燃えるときの時間と長さの関係を表したグラフを基に，２cm燃えるときの時間を選ぶ	具体的な事象における２つの数量の変化や対応を，グラフから読み取ることができる			２（１）ア				○		○			65.3	66.3	67.6	1.3	1.1	1.1
１３	二元一次方程式が表すグラフを選ぶ	二元一次方程式を関数を表す式とみて，そのグラフの傾きと切片の意味を理解している			２（１）ウ					○	○			62.3	63.7	63.0	2.2	2.2	2.2
１４（１）	反復横とびの記録の範囲を求める	範囲の意味を理解している				１（１）ア				○		○		29.2	27.6	28.6	10.1	9.7	9.6
１４（２）	６月１日から30日までの記録を表した度数分布表から，ある階級の相対度数を求める	与えられた度数分布表について，ある階級の相対度数を求めることができる				１（１）イ			○			○		41.8	45.0	45.5	16.1	14.8	15.0
１５（１）	さいころを投げるときに「同様に確からしい」ことについての正しい記述を選ぶ	「同様に確からしい」ことの意味を理解している				２（１）ア				○	○			75.2	75.6	78.0	1.8	1.7	1.8
１５（２）	赤玉３個，白玉２個の中から玉を１個取り出すとき，その玉が赤玉である確率を求める	簡単な場合について，確率を求めることができる				２（１）ア			○			○		79.0	78.9	78.3	8.1	7.5	7.9

＊　評価の観点は、数量や図形についての技能（小学校）に対応させている。

問題別調査結果　［数学Ｂ：主として活用］

岡山市教育委員会ー生徒

・以下の集計値／グラフは，４月１８日に実施した調査の結果を集計した値である。

集計結果

対象生徒数	岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
	5,758	16,219	982,786

【全国学力・学習状況調査の偏差値】
（数学・B問題：主として「活用」に関する問題）
平成28年度　48　→　平成29年　49
※岡山市教育振興基本計画における施策の成果指標
（平成32年度目標値50以上）

分類	区分	対象問題数（問）	平均正答率(%) 岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
全体		15	46	47	48.1
学習指導要領の領域	数と式	3	44.8	45.2	46.3
	図形	6	45.8	46.3	47.1
	関数	3	48.5	48.5	50.8
	資料の活用	3	46.7	48.1	49.1
評価の観点	数学への関心・意欲・態度	0			
	数学的な見方や考え方	10	35.2	35.9	36.8
	数学的な技能	3	59.0	58.6	61.2
	数量や図形などについての知識・理解	2	83.2	84.3	85.1
問題形式	選択式	4	50.9	52.4	53.8
	短答式	6	64.4	64.5	66.3
	記述式	5	21.0	21.2	21.7

※一つの問題が複数の区分に該当する場合があるため，それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は，実際の問題数とは一致しない場合がある。

問題別集計結果

問題番号	問題の概要	出題の趣旨	学習指導要領の領域 数と式	図形	関数	資料の活用	評価の観点 数学への関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	数量や図形などについての知識・理解	問題形式 選択式	短答式	記述式	正答率(%) 岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）	無解答率(%) 岡山市教育委員会	岡山県（公立）	全国（公立）
１（１）	隣り合う４枚の正三角形の真ん中の１枚をある模様としたときに，残りの３枚にできる模様を選ぶ	事象を図形間の関係に着目して観察し，対称性を的確に捉えることができる		１(１)イ				○			○			65.7	66.6	67.5	0.3	0.2	0.2
１（２）	四角形ＡＢＣＤの模様が１回の回転移動によって四角形ＢＥＦＧの模様に重なるとき，どのような回転移動になるかを説明する	２つの図形の関係を回転移動に着目して捉え，数学的な表現を用いて説明することができる		１(１)イ				○					○	11.7	13.4	14.0	20.4	19.5	17.7
１（３）	与えられた模様となるような万華鏡を作りたいときに，その基となる正三角形の模様を選ぶ	与えられた模様について，図形の移動に着目して観察し，対称性を的確に捉えることができる		１(１)イ				○			○			50.5	52.5	52.8	0.5	0.4	0.3
２（１）	六角形を５個つくるのに必要なストローの本数を求める	問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる	１(２)ア						○			○		77.9	78.9	80.4	1.9	1.9	1.3
２（２）	六角形を n 個並べて６本ずつ囲んだときに，２回数えているストローを n を用いた式で表す	与えられた説明の筋道を読み取り，事象を数学的に表現することができる	１(２)ア					○				○		43.0	43.0	44.1	9.3	9.7	8.3
２（３）	六角形を n 個つくるのに必要なストローの本数を，６＋５（n－１）という式で求めることができる理由を説明する	事象と式の対応を的確に捉え，事柄が成り立つ理由を説明することができる	１(２)ア					○					○	13.7	13.7	14.5	27.0	26.5	23.4
３（１）	与えられた表やグラフから，５月31日から４日経過したときに貯水量が2820万m^3であったことを表す点を求める	与えられた表やグラフから，必要な情報を適切に読み取ることができる			１(１)ウ					○		○		88.2	88.8	90.8	4.7	4.7	3.5
３（２）	与えられた表やグラフを用いて，貯水量が1500万m^3になるまでに５月31日から経過した日数を求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し，問題解決の方法を数学的に説明することができる			２(１)イ.エ			○					○	18.0	17.9	18.4	37.3	36.8	33.4
３（３）	与えられた式から，a の変域に対応する b の変域を求める	数学的な表現を事象に即して解釈し，的確に処理することができる			２(１)イ				○			○		39.2	38.7	43.2	19.4	19.6	17.5
４（１）	２つの角の大きさが等しいことを，三角形の合同を利用して証明する	筋道を立てて考え，証明することができる		２(２)イ.ウ				○					○	43.4	42.9	44.1	24.4	24.1	20.3
４（２）	∠ＢＡＤと∠ＣＢＥが20°のとき，∠ＢＥＡの大きさを求める	付加された条件の下で，図形の性質を用いることができる		２(１)ア					○			○		59.8	58.1	60.0	10.6	11.7	10.9
４（３）	点Ｄと点ＥをＢＤ＝ＣＥの関係を保ったまま動かしたとき，∠ＢＦＤの大きさについて，正しい記述を選ぶ	証明した事柄を用いて，新たな性質を見いだすことができる		２(１)ア ２(２)ウ				○			○			43.6	44.1	44.5	1.4	1.2	0.9
５（１）	１週間の総運動時間が420分のとき，含まれる階級の度数を求める	資料から必要な情報を適切に読み取ることができる				１(１)ア				○		○		78.1	79.8	79.3	6.8	6.6	5.9
５（２）	全校生徒の女子の中で，若菜さんの1週間の総運動時間が長い方かどうかを判断するための根拠となる値として適切なものを選ぶ	与えられた情報から必要な情報を選択し，事象に即して解釈することができる				１(１)ア.イ		○			○			43.9	46.5	50.3	1.4	1.0	0.8
５（３）	「420分未満より420分以上の女子の方が，合計点が高い傾向にある」と主張できる理由を，グラフの特徴を基に説明する	資料の傾向を的確に捉え，判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる				１(１)イ		○					○	18.2	18.1	17.6	35.4	33.3	31.2

【調査結果から】

◆「図形」の領域において，平行移動した図形をかくこと，円錐が回転体としてどのように構成されているかの理解，見取り図に表された立体の面上の線分の長さの関係の読み取りは，相当数の生徒ができている。観察や操作を取り入れ，平面図形と空間図形を関連付けて考察する活動を取り入れてきた成果であると考えられる。

◆「関数」の領域において，関数の意味の理解，与えられた一次関数の表からの変化の割合の意味を理解することに課題が見られる。一次関数の式とグラフの特徴について，それらを関連付けて理解できるように丁寧に指導することが大切である。

◆「資料の活用」の領域において，与えられた情報を選択し，事象に即して解釈すること，資料の傾向を的確に捉え，判断の理由を数学的な表現を用いて説明することに課題が見られる。実生活を想定して資料を収集・整理したり，傾向を捉えて説明したりするなどの一連の学習活動を取り入れて指導することが大切である。